

II 教育計画

1 学校教育計画

(1) 教育目標

<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康で心豊かに生きる力を育てる。 ○ 基本的な生活習慣を確立し、自立した生活に必要な知識や技能を身につけさせる。 ○ 自ら学び、考え、行動できる力を育てる。 ○ 自分を表現する力や、集団生活の中で必要なコミュニケーション能力を育てる。 ○ 自他の生命を尊重するとともに、他者への思いやりを持ち、お互いに助け合い励まし合える心を育む。 ○ 子どもたちが地域社会の一員として、暮らしやすい社会を創るために、地域のセンター的機能を発揮し、理解推進を図る。

(2) 中期目標と主な方策

	視点	中期目標	目標達成に向けた主な方策
1	<p>「自立と社会参加」にむけた教育課程の編成</p> <p><教育課程・学習指導・授業改善></p>	<p>(1)「自立と社会参加」をめざす教育課程の編成を行い、生命や他者への思いやりの大切さを重視した学習指導及び生活指導を推進する。</p> <p>(2)授業改善に向けた校内研究、校内研修を推進し、指導力及びチーム力の向上を図る。</p>	<p>(1) ①新学習指導要領に基づいた教育課程の検証と改善を行う。 ②日常の実践を「いのちを尊重する心を育む」という視点で捉えなおし、充実を図る。</p> <p>(2) ①授業検討や授業参観の体制を整備し、保護者や地域教員等に積極的に授業を公開する。 ②校内外の人材を積極的かつ効果的に活用し、研究及び研修を充実させる。</p>
2	<p>幼児・児童・生徒一人ひとりに応じたきめ細かな教育支援</p> <p><(幼児)児童・生徒指導・支援></p>	<p>(1)児童・生徒一人ひとりの実態やニーズに応じた支援を充実させる。</p>	<p>(1) ①個別教育計画作成や授業実践・評価における、チーム力を専門職と連携を図って強化する。 ②教育相談及びケース会を充実させる。 ③児童・生徒及び保護者が必要とする支援について、関係機関と柔軟に連携し対応する。</p>
3	<p>幼・小・中・高等部を通じたキャリア教育の推進</p> <p><キャリア教育・進路指導></p>	<p>(1)児童・生徒の発達状況に即した、生活スキルや社会的スキルの獲得に重点を置いた指導を推進する。</p> <p>(2)児童・生徒のキャリア発達を支援するため、入学から卒業までのキャリア教育の組織的な体系化を図る。</p>	<p>(1) ①保護者や専門職、進路専任などと情報を共有し、関係者が協働して進路指導を行う。 ②地域、卒業生、ボランティア等の外部の力をキャリア教育に効果的に活かす。</p> <p>(2) ①「つなぐプロジェクト」を軸にした小学部から高等部までの一貫したキャリア教育を推進する。</p>
4	<p>地域を支援するセンター的機能の充実</p> <p><地域のセンター的機能></p>	<p>(1)支援に必要な児童・生徒のために、地域の学校・施設等との相互の学び合いを充実させる。</p> <p>(2)インクルーシブ教育システム構築に向け、地域への特別支援教育の理解啓発を図る。</p>	<p>(1) ①市町教育委員会やその他関係機関と連携し、地域の学校・施設等との相互の支援体制を充実させる。</p> <p>(2) ①ホームページ、学校だより等を効果的に活用し、本校の取組みに関する広報活動を充実させる。 ②交流及び共同学習や、地域との連携活動の内容を充実させる。</p>
5	<p>創意工夫と協働による信頼に根ざした学校づくりの推進</p> <p><学校運営・学校管理></p>	<p>(1)児童・生徒の安全と健康を守り、良好な教育環境の整備を推進する。</p> <p>(2)不祥事防止の徹底を図る。</p>	<p>(1) ①各種マニュアルに基づいた実効性のある訓練・研修や、保護者と連携した安全教育を行う。 ②学校の教育活動全体を通して防災教育を推進する。</p> <p>(2) ①情報管理、著作権保護、適正な会計処理を徹底する。 ②思いやりや助け合いの心と、コミュニケーションを大切にされた職場の環境づくりを行う。</p>